

◆ 2003年 第11週 (3/10~3/16) の感染症発生動向

- 全数把握感染症の発生状況
1~3類感染症 : 0件、4類感染症 : 0件
- 定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による
- インフルエンザの報告は緩やかに減少中

2003年第11週の感染症発生動向調査による報告患者総数は1,155人で、前週(1,232人)比93.8%となった。インフルエンザの報告が7週連続で減少した。小豆・中讃地区でやや増加したほかは、減少している。全体の報告数は緩やかな減少基調で、5地区が流行警報地区となっている。

感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は3週連続で増加した。琴平・中讃地区からの報告が多い。

水痘の報告は横ばいである。西讃からの報告が多く、今週は流行注意地区となった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は増加した。東讃・中讃地区からの報告が多い。

突発性発疹はやや増加した。高松地区からの報告が多い。

◆ 今週の上位疾患

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① インフルエンザ	13.5人	16.4人	81.9%	25.4人	5.4人	小豆ク 琴平△ 東讃△
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	11.0人	9.3人	118.5%	8.5人	6.3人	琴平ク 中讃ク 坂出→
③ 水痘	1.3人	1.3人	102.4%	1.7人	2.1人	西讃ク 琴平ク 坂出→
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.8人	0.5人	147.1%	0.6人	0.6人	東讃ク 中讃→ 西讃→
⑤ 突発性発疹	0.7人	0.5人	129.4%	0.5人	0.9人	高松ク 中讃→ 西讃→

◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
インフルエンザ A 香港型	15	咽頭	1/17~2/26	高松・東讃・中讃(坂出)	インフルエンザ疾患
インフルエンザ B 型	27	咽頭	2/10~2/27	高松・東讃・中讃(琴平・坂出)	インフルエンザ疾患(26)・気管支肺炎
A 群 ロタウイルス	3	糞便	1/28~2/19	高松	嘔吐下痢症(2)・急性胃腸炎

◆ 定点医療機関からのコメント

- 県立中央病院(高松市): インフルエンザ B の発症です
- 西岡医院(高松市): インフルエンザ エスプライン(A&B) インフルエンザ B 型 23名、ロタ8名
- 幡内科消化器科医院(高松市): インフルエンザ 4例全例 B 型
- 三好医院(大内町): インフルエンザ ラピッドヒュー A/B 20例、インフルエンザ エスプライン B 型 18例 未施行 4例、アデノ(チェック Ad 1例)
- 県立白鳥病院(白鳥町): インフルエンザ B 型です
- 県立津田病院(さぬき市): インフルエンザ B 型 減少傾向にあるがまだ散見されます
- さぬき市民病院(さぬき市): インフルエンザ 落ち着いてきている。
- 松原病院(三木町): 検査方法・免疫クロマトグラフィー法、商品名・エスプライン インフルエンザ A&B A 型 0例 B 型 25例
- 内海病院(内海町): インフルエンザ B 型が流行しています
- 聖マルチン病院(坂出市): インフルエンザ B 型 14人
- 柰保小児科医院(飯山町): キャンピロバクター 腸炎 1人
- 麻田総合病院(丸亀市): インフルエンザ B 型 3人
- もりもとこどもクリニック(丸亀市): インフルエンザ A1人 B44人、キャンピロバクター 2人
- 中野小児科医院(多度津町): インフルエンザ は減少傾向(一部の施設に限局してきた)
- 国立善通寺病院(善通寺市): インフルエンザ A1人 B5人(小児科)、インフルエンザ B6人(内科)
- 小国医院(満濃町): エスプライン インフルエンザ にて B 型 19例、ラピッド テスタ ロターアデノ ロタウイルス 5人、全体的にインフルエンザ 減少の傾向あるが、各地区の学校から少数ずつ B 型が認められる

◆ 気象通報

- 第11週の平均気温 : 6.2°C(過去の30年の平均気温 : 7.4°C)
- 第11週の平均湿度 : 55.1%

地区別発生状況

Table with columns for disease name, weeks (this week, last week, 2 weeks ago, 3 weeks ago, last 5 weeks, last 10 years), and municipalities (Takamatsu City, Komatsubuchi, Higashi-Saigyo, Sakai, Maruoka, Kotohira, Kannonji). Includes a legend for epidemic status (epidemic area, alert area, attention area) and a summary table for epidemic points.

年齢別発生状況(人数)

Table showing age-specific incidence (number of cases) for various diseases across age groups: -6 months, -12 months, 1 year, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10-14, 15-19, 20-30, 30-39, 40-49, 50-59, 60-69, 70-.

香川県感染症情報センター TEL:087-832-3303
香川県高松市番町 4丁目 1-15 FAX:087-861-1421
薬務感染症対策課内 Email:hw0575@pref.kagawa.jp